

自然を内包する雪国の包括ケア

～圧倒的な雪と生きる～



ハイブリッド開催決定！！

日本ルーラルナーシング学会第18回学術集会

学術集会長 平澤則子 (長岡崇徳大学)

©津南町観光協会

2023

9.23 土 学 術 集 会

9.24 日 エクスカーション

会場：ニュー・グリーンピア津南

〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町秋成

演題登録期間

期間延長

2023年4月21日(金)～**7月14日(金)**

演題申込方法

<https://jsrural18.studio.site/>

参加申込期間

2023年4月17日(月)～8月25日(金)

学術集会事務局 長岡崇徳大学看護学部看護学科内

〒940-2135 新潟県長岡市深沢町 2278 番地 8

TEL: 0258-46-6666

E-mail: jsrural18@sutoku-u.ac.jp

共催：長岡崇徳大学、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

後援：新潟県 十日町市 津南町 新潟県看護協会 十日町市中魚沼郡医師会

基調講演

『地域全体で一つの病院の実現
～魚沼二次医療圏の将来』

布施 克也氏(新潟県魚沼市立小出病院長)

シンポジウム I

『“このまちで暮らし続ける”をかなえる豪雪地の看護』

日下 雅美氏(山形県小国町立病院看護部)

看護の力でつながる町づくり

柴田万智子氏(岐阜県立看護大学)

関ヶ原町看護小規模多機能型居宅介護の開設

星名由紀子氏(新潟県津南町役場)

雪国の住民が取組む介護予防

セミナー

『施設からまちへ ～豪雪地の 家ごとまるごと支援～』

吉井 靖子氏(長岡こぶし園名誉園長)

シンポジウム II

『多様な主体による心地よい暮らしの実現』

妻有地域包括ケア研究会/株式会社雷神/

妻有の里 地域医療・地域ケアを支え隊/



日本ルーラルナースング学会第18回学術集会 ご案内

学術集会のテーマは「自然を内包する雪国の包括ケア～圧倒的な雪に生きる～」といたしました。

豪雪地域の包括ケアは、雪を中心にした1年のサイクルを助け合って暮らしてきた生活の知恵を強みとして、地域のキーパーソンを中心に専門職と住民との間で課題の共有がされ、地域内外の資源を総動員し、顔の見える連携・協働によって推進されています。このような自然が内包される雪国の包括ケアは、既存のサービス提供システムの課題を解決し、すべての人の支援においてモデルとなる取組であると考えます。

学術集会では、二次医療圏“魚沼”の地域医療体制、多様な主体による助け合い、最期まで地域で支える看護の実践、24時間365日を支える「家ごとまるごと支援」に関する講演を聞き、雪国の包括ケアと人々が支えあいながら暮らすことの価値を考えることを目指したいと思います。

会場となる新潟県中魚沼郡津南町は、令和4年2月に降雪量419cmを記録した日本有数の豪雪地です。超高齢化と人口減少社会の先進地域である津南町において、これまでの離島・過疎地域における看護実践や研究成果との比較をとおしてさらに議論することで、ご当地の「地域包括ケア」の実践に役立てていただけるものと考えております。

津南町の魅力はなんと言っても大自然。9月は新米の季節です。山に囲まれた特殊な地形と豊富な雪解け水、激しい昼夜の寒暖差が育むもっちりとした弾力性のある魚沼産コシヒカリを是非ご賞味ください。へき地で頑張っている看護師・保健師・助産師、ケアマネージャー、看護研究者など多くの皆様にご参加いただければと思います

平澤 則子（長岡崇徳大学）

学術集会 9月23日（土）

9:50-10:00	開会式	13:50-13:55	休憩(5分)
10:05	学術集会長講演「魚沼の先人たちの実践から学ぶ看護の未来」 座長：鈴木育子（山形県立保健医療大学 准教授） 10:35 演者：平澤 則子（長岡崇徳大学看護学部 教授）	13:55	シンポジウムⅡ 「多様な主体による心地よい暮らしの実現」 座長：佐藤美由紀（新潟大学大学院保健学研究科教授） 14:55 演者：松村 実（妻有地域包括ケア研究会） 「地域と『つながる』を応援する介護・看護人材の育成」 原 洋介（ベンチャー企業 雷神） 「すべての人にICT利活用を～中学生の高齢者スマホ教室」 小野塚民二（妻有の里 地域医療・地域ケアを支え隊） 「医療スタッフに手作り弁当・地域の病院を支え隊 活動10年」
10:35-10:40	休憩(5分)	14:55-15:00	休憩(5分)
10:40	基調講演 「地域全体で一つの病院の実現～魚沼二次医療圏の将来」 座長：平澤則子（長岡崇徳大学看護学部 教授） 11:50 演者：布施 克也（魚沼市立小出病院長）	15:00	セミナー「施設からまちへ～豪雪地の 家ごとまるごと支援～」 座長：高林知佳子（新潟県立看護大学看護学部 教授） 16:00 演者：吉井 靖子（長岡こぶし園名園園長）
11:50-12:40	昼休憩（ペガサス/本館2階） 総会（オーロラ（本館6階））	16:00-16:10	休憩(10分)
12:40	シンポジウムⅠ 「“このまちで暮らし続ける”をかなえる豪雪地の看護」 座長：安田貴恵子（長野県看護大学看護学部 教授） 高野 幸子（新潟県津南町立病院 総看護師長） 13:50 演者：日下 雅美（山形県小国町立病院 看護部長） 「看護の力でつながる町づくり」 柴田万智子（岐阜県立看護大学 講師） 「関ヶ原町看護小規模多機能型居宅介護事業所の開設」 星名由紀子（津南町役場保健福祉課保健師長） 「雪国の住民が取組む介護予防」	16:10	交流会1 1) 雪の暮らしを楽しむ看護人材の確保（仮） 交流会2 2) 豪雪地で子を産み育てる仲間たち（仮） 17:10 交流会3・4 募集中
		17:10-17:15	休憩(5分)
		17:15-17:30	閉会式 平澤則子（長岡崇徳大学）鈴木育子（山形県立保健医療大学）

エクスカーショ 9月24日（日）

9:00	講演 妻有地域の地域医療と訪問看護/妻有地域メディカル&ケアネットワークの取組 講師）新潟大学大学院医歯学総合研究科 宮浦川由郷（十日町いきいきエイジング講座 特任教授） 講師）十日町市立訪問看護ステーションおむすび 諏訪部有子（管理者）
10:30～12:00	地区踏査 住民活動見学
12:00 ～13:00	昼食
13:30～16:00	日本三大溪谷 清津峡溪谷トンネル見学 16:00 越後湯沢駅/飯山駅着解散

